

平成25年度社会教育委員会議1月定例会会議録

平成26年1月21日  
201会議室  
午後7時～

出席者 委員 9名  
事務局 3名

1 開 会

【議長】新しい年になり、先日行われた成人式も無事に実施出来て良かった。

【事務局】昨年12月議会では、畑中教育長の退任および岡田教育長の新任が決まった。岡田教育長の挨拶は来月の定例会で行いたい。社会教育課の事業については、12月14日に学力向上をテーマとした家庭教育講演会を実施、12月20日には夜回り先生講演会および著書の販売を行った。その際、佐藤財団が著書を購入し、各小・中学校に寄贈した。1月4日に墨文字アートを実施し、作品は3月の展示会に中央図書館で展示予定。1月13日に成人式を実施した。1月16日に人間国宝展講演会を実施した。今後の予定としては1月28日に生涯学習推進市民会議および新緑祭実行委員会、2月1日から17日に第五次生涯学習推進計画のパブリックコメントを実施予定。

2 報告事項

(1) 人事異動について (報告資料1)

【事務局】事務局から説明

(2) 東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流大会・全体研修会について

ア 日 時 平成25年12月7日(土)午後1時～6時45分

イ 場 所 羽村市生涯学習センターゆとろぎ

ウ テーマ 「我がまち意識」を育む社会教育

エ 出席者 議長、委員4名  
随 行 事務局1名

【事務局】事務局から説明

【議長】出席した委員から感想がほしい。

【委員】「地域と学校をつなぐ社会教育委員」の話が印象的だった。

【委員】会議だけではなく実践する社会教育委員としての意見が多く出た。

【委員】文科省の方の説明が非常にわかりやすかった。その後の話し合いで共通認識が出来た。

【委員】内容の濃い交流大会だった。

【議長】懇親会は違う気持ちで参加し、話が出来た。

(3) 小学校入学説明会における家庭教育の啓発について (報告資料2)

【事務局】事務局から説明

【議長】何年前から始まっているのか。

【事務局】数年ほど前から始まり、以前は日程的に説明出来る学校のみ説明し、予定が合わない学校等は実施してない。今年度から基本的には全校実施したいと考えている。

(4) その他

ア 第五次青梅市生涯学習推進計画について (報告資料3)

【事務局】事務局から説明

【議長】意見が出た場合は公表するのか。

【事務局】ホームページにて回答する。

イ (一社) 全国社会教育委員連合平成25年度第2回総会議事録について (報告資料4)

ウ (一社) 全国社会教育委員連合機関誌『社教情報』第70号の購入について

エ 青梅市社会教育委員会議11月定例会会議録について (報告資料5)

【事務局】イ、ウ、エを一括して事務局から説明

### 3 協議事項

(1) 東京都市町村社会教育委員連絡協議会第2回理事会について

ア 日時 平成26年2月20日(木) 予定

イ 場所 羽村市生涯学習センターゆとろぎ 予定

【事務局】事務局から説明

【議長】理事会後に内容は報告する。

(2) 平成25年度社会教育委員活動記録作成にかかる原稿の提出について (依頼) (協議資料1)

【事務局】事務局から説明。

【一同】今回は提出しない。

(3) 平成26年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第1ブロック研修会について (協議資料2)

【事務局】事務局から説明。

【議長】次年度青梅市が担当のため、過去の事例などを参考に検討したい。青年会議所が主催した「永山江戸村」の事例を挙げるのも一つの案だが、委員の皆様から意見がほしい。

【委員】テーマはどうするか。

【議長】社会教育に関するものなら何でもよい。

- 【事務局】都市社連協統一テーマは、例年4月の総会で決まる。
- 【委員】スローガンの中から何が出来るか。
- 【委員】永山江戸村のビデオはあるのか。
- 【委員】青年会議所主催という部分が引っ掛かる所である。
- 【議長】前は新緑祭を取り上げたが、同じものは出来ない。
- 【委員】社会教育課主催の「農業食育体験」事業をやっているがどうか。
- 【事務局】社会教育委員の活動でなくても良い。青年会議所主催の活動事例でもかまわない。
- 【議長】発表内容の提出期限はいつか。
- 【事務局】7月の第1回の理事会あたりだと思われる。
- 【委員】生涯学習推進市民会議でも企画講座をいくつか行っている。そういった事業をまとめて紹介するのはどうか。また、地域と大学の連携なども挙げてみてはどうか。
- 【議長】いくつか意見が出たので、資料があれば事務局へ送ってもらい、まとめて次回の定例会で示したい。

(4) 青梅市成人式について

(協議資料3)

- 【事務局】事務局から説明
- 【議長】多くの新成人の方に参加いただいた。出席した委員から感想がほしい。
- 【委員】シンプルな式で良かった。新成人全員を対象にアンケートを取っているのだから、当事者たちの意見を今後生かしてほしい。アトラクションを希望する意見が多いと感じた。
- 【委員】最初歩き回っていたが、タイムカプセルの投影が始まると座りだして市長の話を静かに聞いたという流れ・内容は良かった。市長の式辞も新成人に贈る言葉としてクラーク博士の言葉を例に挙げ、非常に素晴らしかった。成人式は、七五三同様家族が成人になったことを祝うものだという考えがあってもいい。成人式は同窓会ではなく、成人としての責任を自覚するような式であってほしいと思う。
- 【委員】出席率・アンケート結果から見ても良い式だった。ショールを取るアナウンスがあった後、取っている様子が見れたのが良かった。以前から気になっていたのだから、いい方向に改善されているなど感じた。毎回比較的静かに進行できているので、何かアトラクションがあっても良いと思う。
- 【委員】式が始まるまでは中学生に戻っていると感じていたが、始まると割と聞きわけが良いように感じた。式典としては短い印象を受けたが穏やかで良い式だった。
- 【委員】目立つ人はいたが、終始静かに進行されたと思う。ショールを取ることで、正式な式になったなど感じた。家族席が設けられていたが、最近の出席の傾向等はどのようなのか。今年は随分多いように感じた。
- 【事務局】保護者の出席人数等は集計していない。

【委員】 昨年はショールを取っていなかったが、今年は取っていたのが印象的だった。新成人が市長の話を静かに聴けたのはシンプルな式だからこそだと思う。アンケートの結果どおり、新成人にタイムカプセル投影の許可を取ってみてはどうか。

【委員】 穏やかな式だったと思う。誓いの言葉であったとおりに、ポッパルトへの派遣等の市の取り組みが彼の人生を大きく左右させた結果だと感じた。タイムカプセル投影の許可を取るのには難しいと思う。また、新たなアトラクションを実施するとしたら短時間が良い。新成人が15分程度何か発表するといったことも考えられる。

【委員】 以前講演会をやっていた頃、講演が始まると半分くらい帰ってしまうといったことがあり、講師にも失礼だとして辞めてしまった経緯があると聞いている。

【議長】 新たな試みとして、青梅市民の歌を知らない人が多いと聞くが、吹奏楽団の演奏と合唱団に合唱してもらってはどうか。

【委員】 司会の台本について、注意事項の順番を見直した方が良い。

【委員】 誓いの言葉は会場に向かって話した方が良いのではないか。

【事務局】 本来は新成人全員が起立すべきである。

【委員】 小中学校の卒業式も同じ形で行っている。

【事務局】 アンケート結果を踏まえ、タイムカプセルの投影の際、名前まで出す事については検討する必要があると感じた。青梅市民の歌を合唱団にお願いするというのは案の一つだと思う。講演会という意見については、以前青梅市の成人式で講演会を実施した際、新成人の態度など講師からの評判があまり良くなく、講師の選定が難しくなりタイムカプセルの投影に移行してきた経緯がある。静かに聞いていられるのも20分程度が限度ではないかと思う。入退場に関しては例年に比べスムーズだった。本日、アンケート結果を含め報告した。委員には参加状況やアンケートを分析していただき、今日結論を出すということではなく、今後も引き続き協議をお願いしたい。

#### 4 その他

【事務局】 事務局から配布資料の説明

次回定例会 2月18日（火）